

様式第3号（第10条関係）

会 議 録

会議の名称	第50回白岡市地域公共交通会議及び白岡市地域公共交通確保維持改善協議会
開催日	令和8年5月28日（木）
開催時間	午後 2時00分 から 午後 3時15分 まで
開催場所	仮設本庁舎 多目的室1・2
会長の氏名	椎木 隆夫
出席者（出席委員）の氏名・出席者数	椎木隆夫、佐々木操、明野真久、細井将司、金川新吾、高原昭、森田秀幹、矢島静江、浅野悦子、廣田勝明、野房宏規、熊谷茂浩、岩岡善也、石坂哲宏、阿部映里香、神田光雄、中村輝久、小森谷清 18人
欠席者（欠席委員）の氏名・欠席者数	田沼健一、飯塚光弘、平野貴久 3人
説明員の職・氏名	生活経済部 部長 小船 伊純 地域振興課 課長 佐々木雅美 地域振興課 交通政策室 室長 金子 敬相 地域振興課 交通政策室 主査 中澤 聡 地域振興課 交通政策室 主事 近藤 海斗 高齢介護課 地域支援担当 主幹 鈴木 順子 高齢介護課 地域支援担当 主任 今 一菜
事務局職員の職・氏名	生活経済部 部長 小船 伊純 地域振興課 課長 佐々木雅美 地域振興課 交通政策室 室長 金子 敬相 地域振興課 交通政策室 主査 中澤 聡 地域振興課 交通政策室 主事 近藤 海斗 高齢介護課 地域支援担当 主幹 鈴木 順子 高齢介護課 地域支援担当 主任 今 一菜
その他会議出席者の職・氏名	傍聴者 0人

<p>会議次第</p>	<p>1 開会  2 挨拶  3 委員及び市職員紹介  4 会長挨拶  5 会議事項  (1) 監事の選出について  (2) 令和7年度事業報告、歳入支出決算について  (3) 令和8年度事業報告、歳入歳出予算について  (4) 地域公共交通計画認定申請について  (5) 交通不便地域指定申請について  6 その他  7 閉会</p>
<p>配布資料</p>	<p>会議次第  議案第1～第5号  資料1 白岡市のりあい交通運行実績資料  資料2 地域公共交通計画認定申請書  資料3 交通不便地域指定申請書  資料4 ささえあいカー事業報告</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<b>1 開会</b> 佐々木課長の進行により会議が開会した。
事務局	<b>2 委員紹介及び市職員紹介</b> 新規委員の紹介及び市職員紹介がなされた。
椎木会長	<b>3 会長挨拶</b> 椎木会長から挨拶がなされた。
椎木会長	<b>4 議案</b> <b>(1) 議案第1号 監事の選出について</b> 監事の選出については、会長が指名するとされているため、平野委員を指名する。  (会長の指名どおり、監事は平野委員に決まった。)
椎木会長	<b>(2) 議案第2号 令和7年度事業報告について</b> <b>(3) 議案第3号 令和7年度歳入歳出予算について</b> 議案第2号、議案第3号については関連があるため、一括して議題とする。事務局に説明を求める。
事務局	事務局から総会資料に基づき説明が行われた。
A 委員	(事務局の説明の後、監事から監査報告がなされた。)
椎木会長	本件に対する質疑を求める。

<p>椎木会長</p>	<p>(質疑はなかったため、議案の承認を求めた結果、原案のとおり承認された。)</p> <p><b>(4) 議案第4号 令和8年事業計画(案)について</b></p> <p><b>(5) 議案第5号 令和8年度歳入歳出予算(案)について</b></p> <p>議案第4号、議案第5号について関連があるため、一括して議題とする。事務局に説明を求める。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。</p>
<p>椎木会長</p>	<p>本件に対する質疑を求める。</p> <p>(質疑はなかったため、議会の承認を求めた結果、原案のとおり承認された。)</p>
<p>事務局</p>	<p><b>(3) 令和8年度事業計画(案)、</b> <b>令和8年度歳入歳出予算(案)</b></p> <p>事務局から説明が行われた。</p>
<p>椎木会長</p>	<p><b>5 閉会</b></p> <p>白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会の閉会を宣言する。</p>
<p>事務局</p>	<p>交通会議と協議会の合同会議に戻る。議長については引き続き会長にお願いする。</p>
<p>椎木会長</p>	<p><b>6 会議事項</b></p> <p><b>(1) 地域公共交通 計画認定申請(地域公共交通計画のうち地域公共交通確保維持事業に係る計画)について</b></p> <p>事務局に説明を求める。</p>

事務局	資料1に基づき、令和7年度の実績について説明が行われた。引き続き、資料2に基づき、地域公共交通計画認定申請（地域公共交通計画のうち地域公共交通確保維持事業に係る計画）について説明が行われた。
椎木会長	<p>本件に対する質疑を求める。</p> <p>（質疑がなかったので、資料のとおり承認された。）</p>
椎木会長	<p><b>（2）交通不便地域指定申請について</b></p> <p>事務局に説明を求める。</p>
事務局	資料3に基づき、交通不便地域指定申請について説明が行われた。
椎木会長	<p>本件に対する質疑を求める。</p> <p>（質疑がなかったので、資料のとおり承認された。）</p>
	<p><b>7 その他</b></p> <p><b>試験的高齢者移送事業について</b></p>
高齢介護課	資料4に基づき、試験的高齢者移送事業について説明が行われた。
事務局	本件に対する質疑を求める。
B 委員	<p>移送事業の運行スケジュールについて、事業の回覧資料が区長宅に届けられるのが7/1であり、そこから実際に全戸配布されるまでに1週間ほど空白があるが、7/2に開始する予約については先着順になるのか。</p>

高齢介護課	先着順である。
B 委員	予約が開始しても手元に資料がなく、確認できないということか。
高齢介護課	予約が開始しても全戸に配布できていないことは想定しているが、昨年度同様、第1回の予約開始前に市民説明会の開催を予定している。昨年度の実績では、第1回の利用者はおおむね市民説明会参加者であり、第2回以降にそれ以外の利用者が増えるような状況であった。今年度も同様になることを想定している。
事務局	他に質疑はあるか。
C 委員	説明のあったささえあいカーについては白ナンバーで運行するという認識でよろしいか。
高齢介護課	昨年度については利用者の負担がない白ナンバーで運行していた。
C 委員	公共交通で白ナンバーというのは、ガソリン代等の額を超えて利益を得てはいけないという決まりがある。事業を行う上で、料金を受け取る場合の決まりなどについて、どのように考えているか。
椎木会長	令和8年度は、旅行業の枠組みで事業を行うことを想定しており、緑ナンバーでの運行が可能な業者に業務委託をする予定である。埼玉運輸支局とも話し、制度への抵触がないように制度設計をしていくため、ご理解いただきたい。

C 委員	令和8年度は実証的な位置づけで行うという考え方でよろしいか。
椎木会長	昨年度は無償で行っていたが、持続可能性の観点から、今年度は有償で行うことにし、実証実験を行っていく予定である。
事務局	他に質疑はあるか。
D 委員	昨年度の実利用者数について、資料では利用者数52人のうち、男性が1人となっているが、男性が1人となった理由はあるのか。もし男性の外出率が低いにもかかわらず、利用者数が少ないのであれば、もう少し啓発をしていくべきなのではないか。理由があるのであれば教えていただきたい。
高齢介護課	ささえあいカーの目的地が買い物先であったことと、男性の免許の所持率の高さが影響しているのではないかと考えている。
D 委員	免許の所持率から、男性は元々外出がしやすい環境であるという前提であったということか。
高齢介護課	その通りである。
椎木会長	補足であるが、高齢者の買い物のための足の支援は非常に重要であると考えている。しかし、現在の白岡市は、のりあい交通を主軸とした公共交通政策を行っており、買い物支援までは行き届いていない状況であるため、実証実験を行いながら、取り組みを広げていけないかと試行錯誤を行っているところである。その中での鍵は持続可能かというところであり、持続可能な方法で課題に対処していけないか、市役所として試行錯誤を行っているところであるた

<p>事務局</p>	<p>め、その姿勢についてご理解いただきたい。</p> <p>他に質疑はあるか。</p> <p>質疑がないようなので、閉会に移らせていただく。</p> <p>閉会の挨拶は佐々木副会長にお願いします。</p>
<p>佐々木副会長</p>	<p><b>8 閉会</b></p> <p>佐々木副会長から挨拶が行われた。</p>